JFCA・産総研中部センター主催

「産業技術総合研究所中部センター 2days セミナー」のご案内

日本ファインセラミックス協会(JFCA)と産業技術総合研究所中部センターは、ファインセラミックスに携わる研究者や技術者を対象に「産業技術総合研究所中部センター 2days セミナー」を開催致します。

今回のセミナーでは、

「サーキュラーエコノミーに資する次世代材料・評価技術」

というテーマに基づき、セラミックスや金属のプロセス、評価などの技術について、詳細に 講義致します。

今回実施する2日間にわたる集中講義を通して、高度な知識習得に加え、産業技術総合研究所中部センターとの共同研究等の連携に向けたネットワーク形成や参加者間の交流など、密度の高い2wayコミュニケーションの機会を提供させて頂きます。今回の講義や見学会、研究者との交流を通じて自己研鑽や新しいアイデア発掘の場として、是非ご活用下さい。

■ 日時 : 2025 年 9 月 24 日(水) 13:00~17:30、9 月 25 日(木) 9:45~15:00

■場所 : 9月24日(水) 産業技術総合研究所 名古屋駅前サイト

名古屋市中村区名駅 4-4-38

愛知県産業労働センター (ウインクあいち) 15階

9月25日(木) 産業技術総合研究所 中部センター

名古屋市守山区桜坂四丁目 205 番地

■主催 : 一般社団法人 日本ファインセラミックス協会

国立研究開発法人産業技術総合研究所 中部センター

■参加費:参加費は無料

ただし、1日目情報交換会費及び2日目昼弁当代、本セミナー開催に必要な事務局 経費として、実費20,000円を集金させていただきます。

*宿泊費は含みません、宿泊が必要な方は各自で手配をお願い致します

■定員 : 25名 先着順(定員になり次第締め切ります)

■締切 : 2025年9月10日(水)

■ お申込み: 下記 URL よりお申し込みください

https://forms.office.com/r/zaukxAL4PV?origin=lprLink

- ・ご入力いただいた住所、ご本人様宛に事務局より請求書を送付致しますので、お振込み をお願いします。(振込手数料はご負担ください)
- ・締切り後の参加取り消しによる返金は致しかねますので、代理の方のご参加をお願いい たします。
- ・情報交換会は、講師の方々と直接話ができるよい機会なのでぜひご参加ください。
- ・都合により講義タイトル、内容、講師を変更する場合がございますので、予めご了承ください。

■ 2days セミナー事務局(お問い合わせ先)

一般社団法人 日本ファインセラミックス協会 https://www.jfca-net.or.jp/
〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目 2-6 ランドマーク芝公園 2 階 TEL:03-3431-8271
井川 igawa@jfca-net.or.jp 岩頭 iwagashira@jfca-net.or.jp

「産業技術総合研究所中部センター 2days セミナー」プログラム

■9月24日(水) 産業技術総合研究所 名古屋駅前サイト

(注意)1日目の講義は「産業技術総合研究所 名古屋駅前サイト」で開催します。

名古屋駅から徒歩圏内です。

https://www.aist.go.jp/chubu/ja/ekimae/index.html

時間	内容 講演タイトル	講師
12:45	産業技術総合研究所 名古屋駅前サイト 集合	受付
13:00	産業技術総合研究所 中部センター紹介	産総研 中部センター
		堀田 裕司 所長
13:10	講義 1	産総研
	「低酸素粉末冶金プロセスを用いた永久磁石開発」	平山 悠介 グループ長
14:10	講義 2	 産総研
	「インフォマティクスを活用したセラミックスの低温固化とリサイ	佐藤
	クル技術の開発」	
15:20	講義 3	産総研
	「化学気相析出を利用したセラミックス被覆」	且井 宏和 主任研究員
16:20	講義 4	産総研
	「リサイクル炭素繊維の評価技術」	杉本 慶喜 主任研究員
17:30	情報交換会会場へ移動	
18:00	名古屋駅周辺にて情報交換会	

■9月25日(木) 産業技術総合研究所 中部センター 産学官連携研究棟(OSL) 3 階 連携会議場 (注意)2 日目の講義は「産業技術総合研究所 中部センター」で開催します。

https://www.aist.go.jp/chubu/ja/access/

・JR中央線→ゆとりーとライン(ガイドウェイバス)

大曽根駅下車 志段味サイエンスパーク経由「志段味交通広場」行き 「志段味サイエンスパーク」下車 徒歩 1 分 ・地下鉄東山線→市バス

藤が丘駅下車 市バス「藤丘 12」系統「東谷山フルーツパーク」行き 「志段味サイエンスパーク」下車 徒歩 1分

時間	内容 講演タイトル	講師
9:30	産業技術総合研究所 中部センター 集合	
9:45	講義 5	産総研
	「データ駆動型で挑む次世代材料開発研究」	古嶋 亮一 グループ長
11:00	講義 6	産総研
	「放熱用複合材料に用いる熱伝導性無機フィラー」	佐藤 公泰 主任研究員
12:00	昼食(お弁当をご用意します)	
13:00	研究所見学	
15:00	解散	

- *講演間にトイレ休憩を予定しております
- *当日の進行により時間は変更する可能性があります

「産業技術総合研究所中部センター 2days セミナー」講義概要

講義	講義概要
講義 1	【低酸素粉末冶金プロセスを用いた永久磁石開発】
	永久磁石開発には粉末冶金プロセスが欠かせない。本講演では、希土類元素を含む金属間化
	合物の微粉化・焼結プロセスについて、詳細に解説する。
講義 2	【インフォマティクスを活用したセラミックスの低温固化とリサイクル技術の開発】
	CO2 排出量の削減や新しい材料との複合化を実現するために、産総研では複合酸化物合成
	反応を利用した低温固化技術の Acid-Base Chemical Densification(ABCD)法を開発
	した。インフォマティクスを活用したプロセスの最適化事例と、リサイクルプロセスへの展開につ
	いて紹介する。
講義 3	【化学気相析出を利用したセラミックス被覆】
	気体原料を利用する化学気相析出(CVD)は、バルク材に限らず粉末や繊維など多様な材料・
	表面形態に薄膜・厚膜を形成可能なプロセスである。本発表では、エンジニアリングセラミックス
	を中心に、CVD による表面保護機能の高度化に向けた構造制御および界面設計に関する最近
	の研究成果を紹介する。
	【リサイクル炭素繊維の評価技術】
講義4	世界中でリサイクルや廃棄物管理への法規制などが厳しくなっており、炭素繊維強化複合材料
神我 4	の資源循環は喫緊の課題である。本発表ではリサイクル炭素繊維の評価技術についてその標準
	化とともに紹介する。
講義 5	【データ駆動型で挑む次世代材料開発研究】
	近年、仮説駆動型研究に代わり、取得したデータを活用したデータ駆動型研究が注目を浴びつ
	つある。本講義では、データ駆動型研究による材料開発に役立つ AI 技術の紹介とその実施例に
	ついて紹介する。
講義 6	【放熱用複合材料に用いる熱伝導性無機フィラー】
	電子機器の小型化/高性能化は、熱源の高集積化と発熱量の増大につながるため、放熱が喫
	緊の課題となっている。ポリマー中に熱伝導性無機フィラーを分散させた複合材料が放熱にし
	ばしば用いられる。本講義では、各種無機フィラーの熱特性や最新の研究事例について紹介す
	る。